

農商務省意見及調査

MT.

526334

594

5-0532

0373

極秘

大

大正十一年二月二十五日

176

農商務省山林局林産課

農商務技師 渡辺全

外務省改米局 戸課長

青木善記 宣 殿

五

拝啓、御清第... 扱ノ昨日、貴局、芦野領事官、神ヨリ御依頼
有上候、露、欲、出、権、大、森、林、價、格、見、積、ノ、件、ノ、別、紙、通、候、旨、申、了、承、知、下、度、猶
廣、大、凡、巨、域、ニ、候、旨、地、方、ニ、依、リ、ノ、利、用、上、ノ、價、値、相、違、ハ、凡、亦、申、合、置、被、
下、度、候、
敬、失、

見送後抄

約三千五百四乃至七千五百

農商務省
洋單紙

MT

526334

595

5-0532

0374

露敏北樺太森林價額見積

農商務省
洋紙

北樺太の北緯五十二度ヨリ北緯五十四度ニテ分テ狭長形状ヲ為シ総面積大
約四百萬ヤクサヤリ雖北緯五十二度ノ境界トシテ其北部ハ河川及湖沼
沿岸低地ニ属ス河沼地多ク森林ハ主トシテ其中央の脈ニ限在スモ、如キヤテ
兩者ニ分テ森林(疎木ノミニ土地ヲ含ム)ノ價額ヲ見積ラントス

一 森林面積(見込)

地種	割合	面積
森林地	五・%	二九〇,〇〇〇ヤキ
河川沼沢地及岩地	三・%	三九〇,〇〇〇
燒跡散生地及施業外地	二・%	二六〇,〇〇〇

第一 北緯五十二度ヨリ北緯五十四度ニ至ルニ域

MT. 526334 596

5-0532

0375

二樹種			合計	一三〇〇〇〇〇
針葉樹ハ全蓄積ノ九割以上ヲ占ム此ノ最モ多キハ「エゾマツ」「トドマツ」ノ類ニシテ「カラマツ」ハ僅シク「油桐樹」ハ僅ニ全量ノ一割位ニ過キズ「アサカド」「ロウカヤ」「ナラシ」「ハンノキ」「カバ」ノ類モナリ				
三、森林ノ蓄積(見込)				
「エゾマツ」及「トドマツ」ノ森林ハ稀ニ町ノノ蓄積ニ千石以上ニ達スルモノモ通例トシテ石ノモノ多シ「カラマツ」ハ町ノ蓄積ニ百石乃至八百石ニテ概ニ良好ナル森林ハ南部及西海岸方面ニ多シ				
樹種	蓄積面積	一町歩当材積	総材積	
エゾマツ、トドマツ	三二二、〇〇〇、〇〇〇町歩	七〇〇石	二二八、四〇〇、〇〇〇石	
カラマツ	一七八、〇〇〇	五〇〇	八九、〇〇〇、〇〇〇	

MT. 526334 597

農商務省 洋野紙

針葉樹計		四九〇、〇〇〇	六二七	三、〇七四、〇〇〇
闊葉樹		一六〇、〇〇〇	二〇〇	三、〇〇〇、〇〇〇
合計		六五〇、〇〇〇	五二二	三、三九四、〇〇〇
四、森林ノ利用材積(見込)及其見積價額				
樹種	総蓄積	利用材積	見積	價額
エゾマツ、トドマツ	二一八、〇〇〇、〇〇〇	八七、三三六、〇〇〇	一町歩	二、〇〇〇、〇〇〇
カラマツ	一七九、〇〇〇、〇〇〇	四四、二〇〇、〇〇〇	一町歩	一、〇〇〇、〇〇〇
油桐樹	三三、〇〇〇、〇〇〇	二、三〇四、〇〇〇	一町歩	一、〇〇〇、〇〇〇
合計	三三九、〇〇〇、〇〇〇	一三四、八四〇、〇〇〇	一町歩	三、〇〇〇、〇〇〇

MT. 526334 598

備考一、利用材積ハ森林蓄積中ヨリ腐朽材積ヲモトキテ或ハ公算程ノ少シク除キテ利用(獨)キ立木ノ材積ナリ

5-0532

0376

カマシシム平均一石当り銀トナリ

三、邦領樺太森林採下價格ハ條件ヨリ相異シモ大体一石当り内外ナリ
 天百十年度ニ於テ製紙余料材即チソノトナリトナリ一石当り良材四十銀
 不良材二十五銀トナリトナリ一石当りナリ

第二、緯五十五度以北ノ地域

緯五十五度以北ノ面積ハ約一七方町步ニシテ五十二度以南ニシテ約二倍ノ面積
 シトモモ森林ハ主トシテ其ノ中央山脈ニ限リ交通運輸ノ便ナク利用價值
 モ亦大ナラザルカク森林面積及材積ノ同クニ據ルキ資材無キヲ以テ極大ニ
 推測ヲ爲シ得ルニ過キズ

一、森林面積、利用材積及價格(見込)

森林面積	五四〇、〇〇〇町步	全地域ノ二割ト推定ス
森林利用材積	四三二、〇〇〇、〇〇〇石	一町步当り八石 即チ南部 地方ノ約三分一ト推定ス

MT. 526334 599

右見積價格(見込)

四三二、〇〇〇、〇〇〇円 一石十才ノ場合
 一、五、四八〇、〇〇〇 一石十五才ノ場合

農商務省 洋野紙

区域	利用材積	見積	種類
自 緯五十五度 至 緯五十五度	一、五四九、〇〇〇、〇〇〇	一、五、四八〇、〇〇〇 カマシシム平均一石当り銀トナリ	一、五、四八〇、〇〇〇 カマシシム平均一石当り銀トナリ
緯五十五度以北	四三二、〇〇〇、〇〇〇	四、三二〇、〇〇〇、〇〇〇 カマシシム平均一石当り銀トナリ	四、三二〇、〇〇〇、〇〇〇 カマシシム平均一石当り銀トナリ
合計	一、九八一、〇〇〇、〇〇〇	一、九、八〇〇、〇〇〇 カマシシム平均一石当り銀トナリ	一、九、八〇〇、〇〇〇 カマシシム平均一石当り銀トナリ

第三、西露領全樺太森林價格(見込)

MT. 526334 600

5-0532

0377

極秘

北樺太ニ於ケル森林ノ見積價格ニ對スル考察

北樺太ニ於ケル森林ノ見積價格ハ別冊ノ通ナルモ此ハ
 現實ノ價格ニシテ森林ヲ一時ニ買収セントスル場合ハ
 別ニ考慮セサルハカラス

大面積ノ森林ヲ一時ニ買収セントスル場合ノ價格ヲ算定ス
 レハ次ノ如シ

大面積ノ地域ニ亘ル森林ヲ一時ニ買収スルモ之カ全部ノ利
 用ヲ終ルニハ多年ノ歳月ヲ要スヘク而シテ其間ニ於ケル
 森林ノ減損(火災、腐朽、風倒等ニヨリ)買収金ノ利息
 木材價格ノ騰貴等ハ買収價格ヲ決定スル重要事項タリ
 森林ノ減損並ニ木材價格ノ騰貴ハ将来ニ於ケル實數ヲ
 指定スルスト困難ナルヲ以テ先ツ兩者互ニ相殺スルモノ
 トシテ之ヲ措キ最モ重大ナル全利ノミニ就テ述ヘンニ

農商務省

今北樺太ノ森林五十分ノ一ニ亘ル森林ノ現實見積價格ニハ
 一ヘリトシテ見ルニ該地域内ノ森林ヲ全部買収シ将来
 五十年間(實際ハ五十年以上ニ亘ルヘシ)ニ利用シ尽クスト假定シ
 受ニ毎年五十分ノ一宛伐採スルトシ金利ヲ五朱トシテ計算
 スルハ

北樺五十分度ヨリ全五十分一變ニ亘ル全森林ノ現實見積價格ニハ
 〇九四、〇〇〇円ヲ以テ一時ニ之ヲ買収スルトセハ五十年後ニ於ケル此元
 利合計ヲ求ムレハ(九四、〇七、一三六円トナル)然レニ實際ノ森林
 利用ハ前述ノ如ク毎年五十分ノ一宛伐採シ五十年ヲ以テ全部
 ヲ伐採シ尽クスモノナルヲ以テ年々五十分ノ一宛ケル木代金ヲ
 回収シ得ルモノナリ故ニ之ヲ五朱ノ利息ニテ買収シ五十年後ノ元利
 合計ヲ計算スレハ(七六、二八四、〇四円トナル)即チ現實ノ見積價格ヲ
 以テ一時ニ買収スルト實際ノ利用方法ニ依ルモノトハ五十年後ニ於テ若シキ

十三行美濃郵報(吉田稿)

第一誌

大正十二年七月十七日

MT

526334

602

MT

526334

601

5-0532

0378

差違ヲ來スヲ知ルヘシ之レ全利ノ關係ト當惑ノコト
 ニシテ理論上ノ買收價格ハ前掲一七、五、二八、四、六〇
 円ノ前價即元金タル一〇、二五七、六三九円ヲ以テ正當トス
 ヘシ之ヲ現實ノ見積價格ニ八、九四〇、〇〇〇円ニ比スレハ實
 ニ一六、八分ノ一ニ相當セリ

然ルニ事實問題トシテ北緯五十五度以出五十一度ノ森林
 林中五十年間之利用スルヲ得サル部分少カラス又森林
 火災ノ被害ハ時トシテ廣大ナル地域ニ亘ルストアリ則
 底立木價格ノ騰貴ト相殺スルヲ得サルヲ以テ若シ全
 部ノ森林ヲ一時ニ買收セシトスル時ハ現實見積價格
 ノ四分ノ一位ニ見積ヲ相當スルヘシ
 右ハ一例ニシテ其他ノ地域ニ於テモ亦同ノ結論スルヲ
 得ヘシ

農商務省

参考 算定式

一、一〇、九四〇、〇〇〇円ノ五十年後ニ於ケル元利合計 利率五%
$2809267000 \times 1.05^{50} = 2971,031,136円$
ニ、毎年五十分ノ一宛徴採シ五十年ニテ全部ヲ伐採シ尽ク ストシ年々五十分ノ一欠ケノ木代金ヲ回股シ得ルモノト シ之ヲ五利子ニテ吹次五十年後ノ元利合計ヲ 計算スレバ
$2809267000 \times (1.05^{50} - 1) = 117,628,460円$
三、一七、六三九、四六〇円ノ前價(元金)
$117,628,460円 \times 1.05^{50} = 1,0257,627円$
(一〇、二五七、六三九円ノ五十年後ニ於ケル元利合計) 利率五%
五、一七、六三九、四六〇円トテ

十三行 森林部 林(金田務)

MT 526334 604 MT 526334 60 13

5-0532



北樺太ニ於ケル森林ノ見積價格

北樺太ハ北緯五十度ヨリ北緯五十四度三十分ニ亙リテ狭長ナル形状ヲ爲シ總面積四百五十萬町歩餘ノ内森林面積ハ約其半數ニ百六十萬町歩ノ見込ナリ北緯五十度ヨリ五十一度ニ亙ル區域ハ森林蓄積最モ多ク利用ノ便比較的可ナルモ五十一度ヨリ五十二度ニ亙ル間ハ南方ニ比シ兩者共稍劣リ北緯五十二度以北ハ價値アル森林ニ乏シ

北樺太ノ森林ニ関スル調査資料ハ局部ノモノ或ハ特種事項ニ付テハ相當精確ナルモノアルモ之カ全般ニ亙リテハ充分ニ整ルヘキモノナキヲ以テ尙未得ル限リ各方面ノ材料ヲ蒐集綜合シ以テ本調査ヲ作製セリ以下森林ノ概況、森林ノ見積價格並ニ之カ策定事由ニ就キ順ヲ述フテ記述セントス

農商務省

(一) 森林ノ概況

(1) 樹種及林況

北樺太ノ森林ハ殆ト全部針葉樹林ニシテ此内「エゾマツ」、「トドマツ」類最モ多ク大約六割以上ヲ占メ其四割弱ハ「カラマツ」、「トス」、「シラカシ」等ノテ僅少ニシテ「ナナカヤド」、「ドロ」、「ヤマナラシ」、「ハンノキ」、「カバ」類主ナルモノナリ「エゾマツ」、「トドマツ」ハ南方ニ多ク良好ナル森林ハ主トシテ西海岸地方ニアリ北方ニ亙ルニ從ヒ漸次減少シ概シテ中央山脈ニ存在ス「カラマツ」ハ南方ニ少ク北方ニ進ムニ從ヒ次第ニ増加シ主林木トナル北樺太ノ森林ヲ對岸薩哈連州沿海州並ニ邦領

十三行美濃郡(金山)

MT 526334

607

MT 526334

606

5-0532



樟木ノ森林ト比較スル時ハキジカジ湖附近ノ森林ニ比スレハ遙ニ劣リ沿海州長期柿下地域並ニ邦領樟木ノ森林ニ比シテモ亦概シテ劣等ナリ
 主要樹種ノ學名、用途ヲ示セハ次ノ如シ
 エゾマツ(露語エーリ、學名 *Pinus gaurana* Frisch)
 トヒマツ(露語ヒークタ、學名 *Abies sachalinensis* Matf.)
 本邦産「エゾマツ」、「トヒマツ」ト利用上價值全ク同一ニシテ製紙原料材、製函材材、建築材等ニ利用セラル

カラマツ(露語リスウレンニヤ、學名 *Scirp. deprimis* Turcz.)
 枕木、電柱、土、枕木、鋪道材等トシテ利用ノ途アリ
 湖桑樹、白楊材ハ燐寸原料トシテ價值アルモ其蓄積僅少ナルカ如ク其他ノ樹種ハ皆分對炭材ノ外利用ノ途ナカル

農商務省

(2) 森林面積

森林及種別面積ハ主トシテ薩哈哇軍政部ニ於テ調査セシ圖面ニ依リテ想定セシモノニシテ素ヨリ其大綱ヲ知ルニ止マレリ其細目ハ後段ニ譲リテ之ニ概況ヲ示サントス

種別	北緯50度ヨリ55度ヨリ	北緯55度ヨリ60度ヨリ	北緯60度ヨリ65度ヨリ	北緯65度ヨリ70度ヨリ	北緯70度ヨリ75度ヨリ	北緯75度ヨリ80度ヨリ	北緯80度ヨリ85度ヨリ	北緯85度ヨリ90度ヨリ	合計(北緯木全部)	森林占積	百分率
カラマツ	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	7,000,000	70.00%	70.00%
湖桑樹	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	7,000,000	70.00%	70.00%
原野、湖沼、農地、草地	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	7,000,000	70.00%	70.00%

MT 526334

608

MT 526334

608

5-0532



計	五九〇〇〇八〇〇〇	八〇〇〇〇〇〇〇	一〇〇〇〇〇〇〇〇〇	三〇〇〇〇〇〇〇〇〇	四〇〇〇〇〇〇〇〇〇	三〇〇〇〇〇〇〇〇〇	一〇〇
百分率	一〇〇%	五八%	一〇〇%	五八%	一〇〇%	五八%	一〇〇

備考

一、各區域又ハ全區域ノ面積ニシテ本調査ト相異ニ
ヲ来ス場合ニハ種別及森林面積ハ大体本調査
ノ割合ヲ以テ増減シテ差支ナシ

二、露國政府ニテ調査セシ樺太森林面積ハ西
比利(極東)森林調査報告書(八十四頁)ニヨリ
ハ尤記ノ如ク参考ノ為ノ掲記スヘシ(露國政府
調査ニ依リテ精確ナルモノニアラス)

ニ、サハリンスコエ森林尾(ウサダグランド報告)

樺太島ノ北部ヲ占メ總面積三百九十萬露町歩(四
百五十九萬町歩)内森林面積二百五十萬露町歩

農 商 務 省

(二百七十五萬町歩)ヲ算ス

即本調査ノ面積ハ露國政府調査ノモノニ比シ
全地域面積ニ於テ十七萬五千町歩多ク何レモ其
差僅少ナルヲ以テ其差トセリ

(二)森林ノ見種價格要素及之カ決定事由

(一)森林ノ公有及私有ノ別

此樺太ノ森林ハ全部國有林ナルカ如ク認メラルル農
耕、宅地、牧場等ニハ若テノ私有アルカ如ク國有林
ニシテ其一部ヲ露國政府時代ニ民間ニ賣拂ヒシ事
實アルモ果シテ年期賣拂ナルヤ其年期賣拂何ナルヤ
ヲ具體的ニ知ルヲ得ス以テ陸路建設部ニ於テ之カ
要置ヲ為セシ等ナリ

以上ノ如キヲ以テ此樺太ノ森林ハ全部公有ノ性質

十三行英通譯(全圖)

MT.

526334

611

MT.

526334

610

5-0532

0383

(c)

ヲ有スルモノトシテ之カ便格ヲ算定セントス
 (2) 此樺太森林ノ一町歩當利用立木材積ノ推定
 森林ノ見積價格算定トモ重算ナル事項ナルモ其部
 的ノ資料ヲ得ルニ止マルヲ以テ其等薩哈嚙州、沿
 海州並ニ邦領樺太等ノ森林ノ状況ト比較考査シ
 大體充札ノ如ク推定セリ

(A) 北緯五十二度ヨリ五十二度間

主林木	種別	一町歩當利用立木材積	備考
エゾマツ	良母毛高木	エゾマツ、トドマツ、五〇〇石	エゾマツ、トドマツヲ主林木トシ
トドマツ	中層大木等	カラマツ	カラマツヲ附生ス
エゾマツ	上	エゾマツ、トドマツ、二五〇	エゾマツ、トドマツヲ主林木トシ
カラマツ		カラマツ、二〇〇	カラマツヲ主林木トシ
カラマツ		カラマツ、トドマツ、二〇〇	カラマツ、トドマツヲ附生ス
淵葉樹		一〇〇	

農商務省

備考

一、利用立木材積トハ經濟上利用シ得ル径級
 以上ノ立木ニシテ且ツ文枯、腐朽木等ヲ除
 キタル立木ノ材積ナリ

(B) 北緯五十一度ヨリ五十二度間

主林木種類別	一町歩當利用立木材積	備考
エゾマツ	エゾマツ、トドマツ、五〇〇石	(A) 同表ト全シ
トドマツ	カラマツ	
エゾマツ	エゾマツ、トドマツ、二〇〇	(A) 同表ト全シ
トドマツ	カラマツ	
カラマツ	カラマツ、二〇〇	
カラマツ	エゾマツ、トドマツ、二〇〇	
淵葉樹	一〇〇	

(3) 北樺太森林ノ立木一石當價格ノ推定
 價格算定上最モ重要ノ事項ニシテ其等薩哈
 嚙州、沿海州、邦領樺太ニ於ケル状況ト比較考査

十三行 測量部 新(古) 田(市)

MT 526334 613 MT 526334 612

5-0532

0384

シテノ如ク推定セリ

(A)北緯五十度ヨリ五十二度間

西海岸

エゾマツ 上(石当)二〇銭
カラマツ 上(石当)二〇銭
エゾマツ 上(石当)一五銭
カラマツ 上(石当)一五銭

東海岸

エゾマツ 上(石当)一〇銭
カラマツ 上(石当)一〇銭

全上五夫

(B)北緯五十一度ヨリ五十二度間

西海岸

エゾマツ 上(石当)二〇銭
カラマツ 上(石当)二〇銭
エゾマツ 上(石当)一五銭
カラマツ 上(石当)一五銭

東海岸

エゾマツ 上(石当)一〇銭
カラマツ 上(石当)一〇銭

全上五夫

(C)北緯五十二度以北

農商務省

西海岸

エゾマツ 上(石当)一八夫
カラマツ 上(石当)一八夫

東海岸

エゾマツ 上(石当)一五夫
カラマツ 上(石当)一五夫

立木價格算定事由

芳峯薩哈哇州沿海州森林長期拂下地域
邦領樺太ノ状況及之ト比較セハ次ノ如シ
邦領樺太ニテハ密紙原料材トシテ「エゾマツ」ト
トマツヲ良木ニテハ立木(石當)四十二銭不良木
ヲ三十五銭ニテ拂下ケツマヤリ
沿海州森林長期拂下地域ニテハ豫定最低算
便ヲ九六一石當換算ニテ「エゾマツ」ト「トマツ」ヲ四十
銭(立木(石當)二十銭)「カラマツ」ヲ四十五銭(立木

十三年(昭和)五月(五)日

MT

526334

615

MT

526334

614

5-0532



(石當二十二銖五厘) 朝鮮松ヲ七十五銖(立木
 一石當三十七銖五厘)ト定メタリ
 前記各樹種ノ混交歩合ヲ計算シ入札區域
 十五區ノ平均丸木一石當ノ豫定単價ハ四十銖
 (立木一石當二十銖五厘)トナリシカ入札ニ際シ邦
 人當業者ハ非常ナル競争ヲ行ヒ其間素人
 ノ加ハルアリ勢ノ事業上ノ採算ヲ度外視
 シ該札區十箇所ノ平均價格ハ丸木一石當
 七十九銖(立木一石當三十九銖五厘)トナレリ尤モ
 本價格ハ立木代金ノ外山林整理費、灌漑費
 印紙稅其他種々ノ費用ヲ合算シタルモノナ
 ルヲ以テ立木代金ハ著シク僅少ナリ
 芳峯薩哈連州キリカシ湖附近森林ノ事業終
 營計劃ニ付テ察スルニ立木價格ハ一石當十
 銖乃至十五銖内外ニアラサレハ支相續ハサレズ
 一、如シ
 以上三地方ト業樺太トヲ比較スルニ
 一、業樺太ノ森林(一町歩當利用立木材積生長)
 ハ三地方ニ比シ遙ニ遜多シヤリ良材ヲ産セズ
 二、北樺太ハ港灣ニ乏シキヲ以テ木材ノ積蓄移
 出ニ困難ヲ感ス
 此如ク大抵ニ於テ頗ル不利ノ地位ニアルヲ以テ立
 木價格算定ノ標準ハ南方安全候利ニシテ生
 長良好ナル那頓樺太ニ採ルハ總當十ヲス又
 激甚ナル競争ノ結果決定セル沿海州長期採
 下界杯ノ豫定最低單價ヲ標準トシ受ニ業

農 商 務 省

ラニ例トスヘカク又同テ予年ハ該州並ニ該州由長期採下界杯ノ豫定最低單價ヲ標準トシ受ニ業

MT 526334 617 MT 526334 616

5-0532



四、西海岸トハ西方巒嶺海峡ニ面セル部分ニシテホ
 ロナイ川及ツイミ川流域トノ分水嶺以東西ノ境
 域ヲ云フ東海岸トハホロナイ川及ツイミ川流域及
 其以東オホツク海ニ至ル間ノ区域ヲ謂フ
 五、森林見積價格ハ利用林木ノ價格ノミニシテ土
 地ヲ含マザルモノトス
 六、本區域ノ全面積ニシテ本調査ト相異ヲ来ス
 場合ニハ種別及森林面積ハ大体本調査ノ
 割合ヲ以テ増減シテ差支ナシ

農 商 務 省

十三号 陸奥省 (古田)

MT

526334

522

5-0532



(2) 北緯五十一度ヨリ北緯五十二度ニ至ル區域ニ於ケル森林見積價格

(1) 西海岸

主林木及種別	地域面積	森林見積面積	可歩當利未材積	總材積	立木價格	總價格
エゾマツ トドマツ	六〇〇〇〇	四八〇〇〇	五〇〇	二四〇〇〇	〇・二〇	四八〇〇〇
企上	一四八〇〇〇	一〇八〇〇〇	二〇〇	三三六〇〇〇	〇・一五	三五四〇〇
カラマツ	一〇〇〇〇〇	八〇〇〇〇	二〇〇	一六〇〇〇〇	〇・一五	二四〇〇〇
原野燒跡 無立木地等						
計	三〇八〇〇〇	二四六〇〇〇	一〇〇	六九六〇〇〇		一、一八〇〇〇

(1) 東海岸

主林木及種別	地域面積	森林見積面積	可歩當利未材積	總材積	立木價格	總價格
エゾマツ トドマツ	一九〇〇〇〇	一五二〇〇〇	二〇〇	三〇四〇〇〇	〇・二〇	三〇四〇〇
カラマツ	四一〇〇〇〇	三三八〇〇〇	二〇〇	六五六〇〇〇	〇・一〇	六五六〇〇
原野燒跡 無立木地等						
計	八七二〇〇〇	四九五〇〇〇	一〇〇	一、〇六一〇〇〇		一、〇六三、〇〇〇
西海岸 東海岸 合計	三、〇八〇、〇〇〇	二、四七一〇、〇〇〇	一、〇〇〇	八、〇六六、〇〇〇		二、二四四、〇〇〇

農商務省

十三行先頭数字(古田)

MT. 526334

624

MT. 526334

623

5-0532



主林木及種別	地域面積		森林面積		森林利用主木総材積		利用主木総価格
	野	町	野	町	野	町	
エリマツ	一六〇,〇〇〇	一〇八,〇〇〇	一八七,五〇〇	一〇七,五〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇
トドマツ	一四〇,〇〇〇	一〇八,〇〇〇	一八七,五〇〇	一〇七,五〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇
合上	一四〇,〇〇〇	一〇八,〇〇〇	一八七,五〇〇	一〇七,五〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇
カラマツ	一六六,〇〇〇	一三三,〇〇〇	一八七,五〇〇	一〇七,五〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇
潤葉樹	八八,〇〇〇	七〇,〇〇〇	七〇,〇〇〇	七〇,〇〇〇	三二〇,〇〇〇	三二〇,〇〇〇	三二〇,〇〇〇
原野焼跡 等立木地等	一三〇,二〇〇						
計	四五四七,〇〇〇	二六七五,〇〇〇	五二二四六,〇〇〇	五二二四六,〇〇〇	五五,六六四,〇五〇	五五,六六四,〇五〇	五五,六六四,〇五〇
備考	一北樺太全部森林ノ見積價格ハノ北緯五十度ヨリ五十一度 (ノ五十一度ヨリ五十二度)ノ五十二度以北ノ區域ヲ合計セヨナリ						

農商務省

MT.

526334

626

5-0532

0393

(5) 北緯五十度より北緯五十二度五十分間、西海岸ニ於ケル森林

見横價格

主林木及種別	地域面積	森林面積	可歩地利用面積	総材積	総價格
エマツ	一四〇〇〇〇	一一二〇〇〇	五〇〇〇	五六〇〇〇〇	一一二〇〇〇〇
トマツ	三三三〇〇〇	二五八〇〇〇	二〇〇〇	五八〇〇〇〇	八七九〇〇〇
全上	一〇〇〇〇〇	八〇〇〇〇	二〇〇〇	一六〇〇〇〇	二四〇〇〇〇
カラマツ	三〇〇〇〇			一六〇〇〇〇	二四〇〇〇〇
原野焼跡 無立木地	五九二〇〇〇	四五〇〇〇		四三六〇〇〇	二四六二九〇〇
計					

農商務省

十三行美濃紙(古田製)

MT.

526334

627

5-0532

0394

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

http://www.jacar.go.jp/

(6) 北緯五十度より北緯五十一度半ニ至る間ノ西海岸ニ於テ

ル森林見積價格

主林木及種別	地域面積	森林佔領面積	一町手當 利用主木材積	總材積	石當 乘價格	總價格
トクモツ 良材林	一四〇,〇〇〇	一一二,〇〇〇	五〇,〇〇〇	五,六〇〇,〇〇〇	〇,〇〇〇	一一二,〇〇〇,〇〇〇
トクモツ 中層又ハ 以下森林	二二三,〇〇〇	一七二,〇〇〇	二五,〇〇〇	四,四〇〇,〇〇〇	〇,〇一五	六,六七五,〇〇〇
原野燒跡 無立木地等	三〇,〇〇〇					
計	三九三,〇〇〇	二九〇,〇〇〇		一〇,〇〇〇,〇〇〇		一九八,六七五,〇〇〇

農商務省

MT

526334

628

十三行美濃野紙(古田)

5-0532

0395

北
洋
太
平
洋
林
業
概
況
一
葉

5-0532

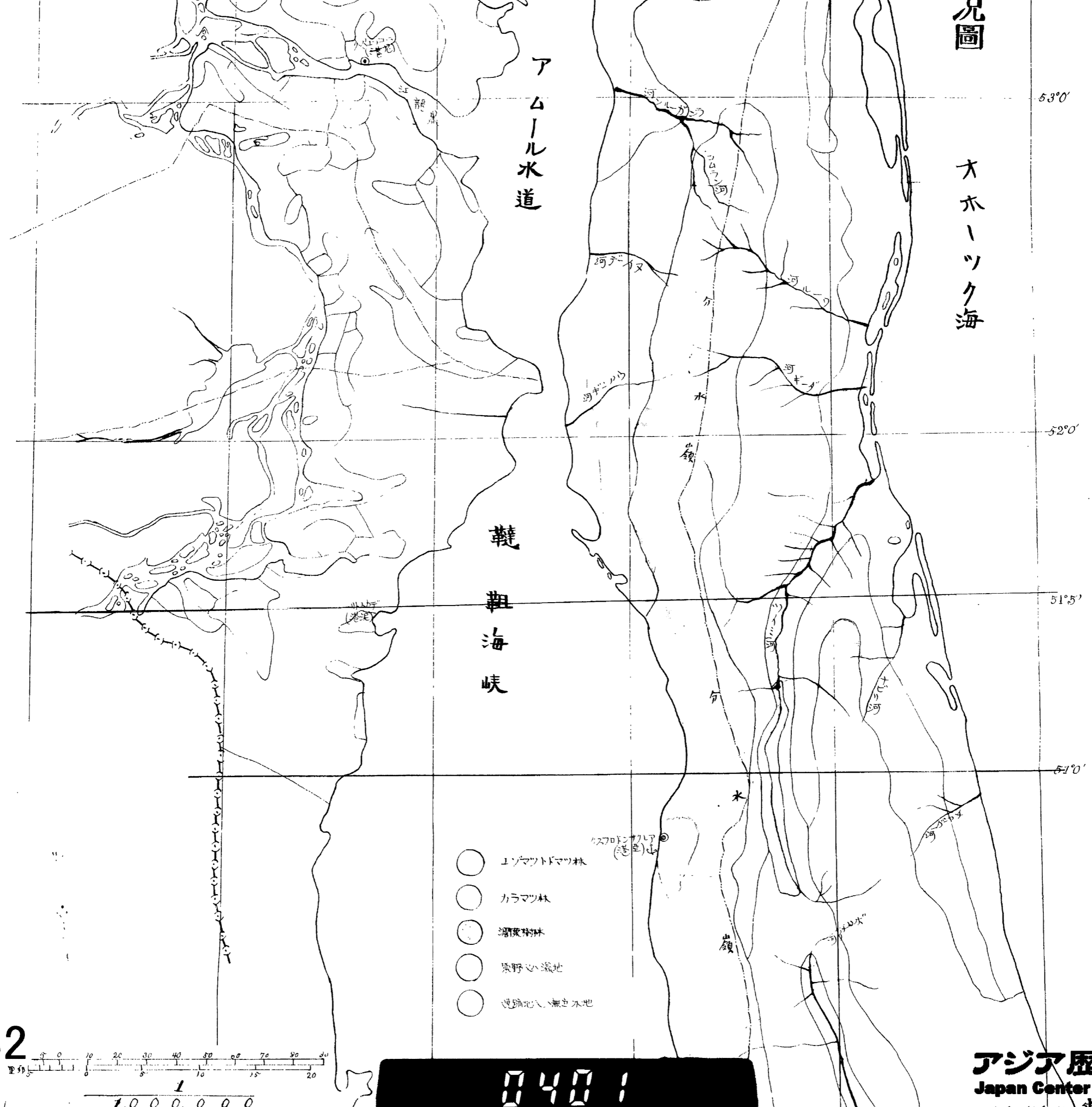
0396

農商務省山林局

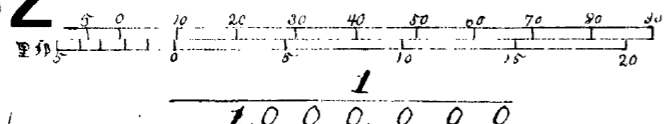
二號狀袋

5-0532

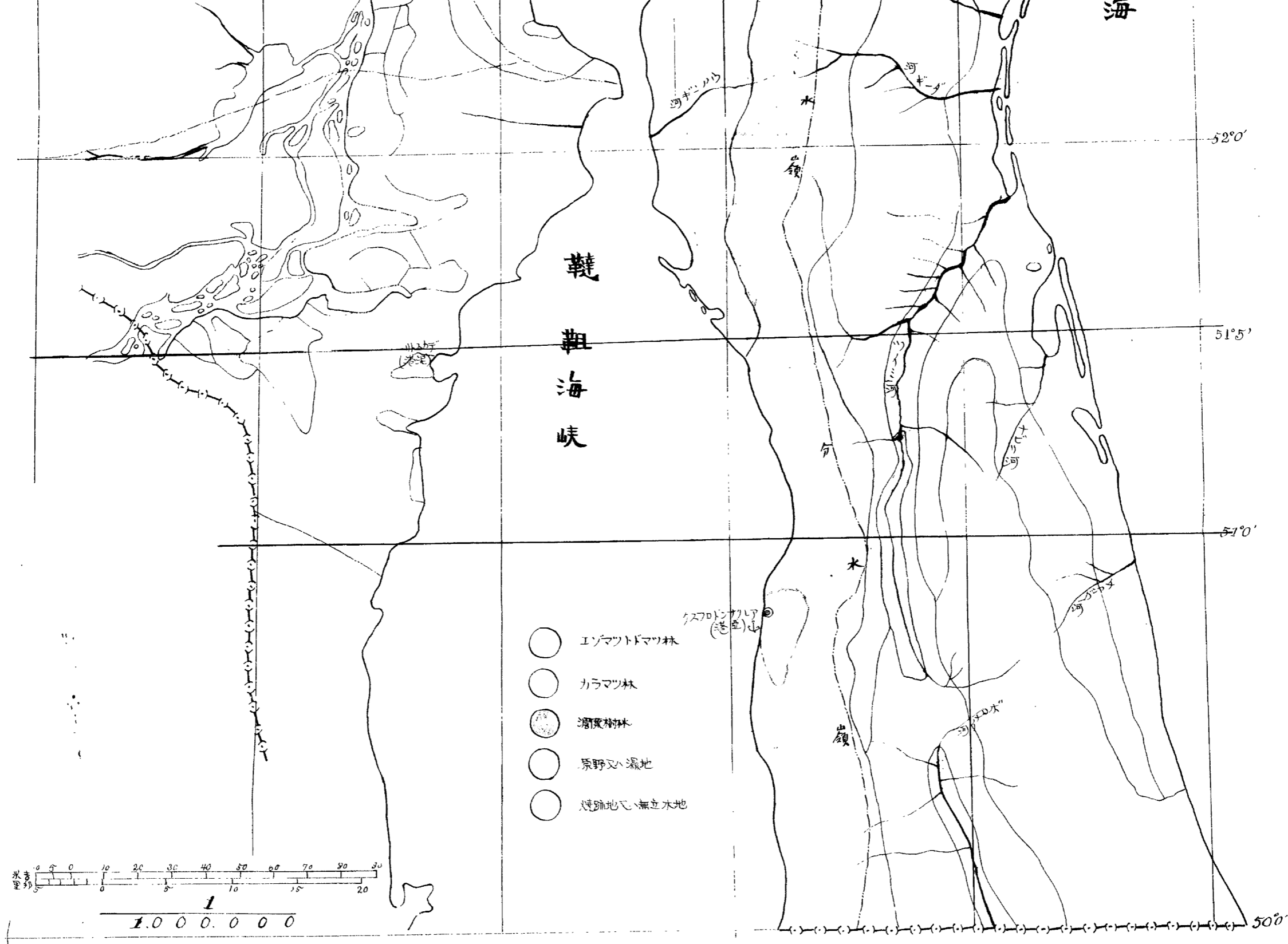
0397



5-0532



0401



MT 526334 628-1

5-0532

0403

秘

本邦木材需給關係ト極東西伯利ノ森林ニ對スル態度

農商務省山林局印

(已號用紙)

外務省

MT.

526334

629

一、本邦木材需給關係

本邦木材需給關係ト極東西伯利ノ森林ニ對スル態度

本邦森林ノ現狀ヲ見ルニ内地ニ於ケル御料林、國有林及民有林ヲ合シタル林野面積ハ千六百七十二萬餘町歩ニ達シ之ヨリ年々伐採シ得ル合理的ノ標準年伐量ヲ大觀シ之ヲ大正六、七兩年度ノ國內森林伐採額一億七千萬石ト對比スル時ハ毎年五千萬石乃至三千萬石(立木材積)ノ過伐トナルヘシ
森林ノ伐採利用ハ森林蓄積ノ利子ニ相當スル額ニ相當スルヲ理想トスヘキニ係ハラヌ現時ノ如ク森林ノ伐採量ハ標準伐採量即チ利子ニ相當スル額ヲ超過シテ森林ノ元本ヲ侵蝕シツツアルモノナルヲ以テ此勢ヲ以テ進メハ漸次元本森林減少シテ遂ニ森林

(已號用紙)

外務省

MT.

526334

630

5-0532

0404

信ス

二、極東西伯利ノ森林ノ地位及森林ノ狀況
 一昨年來北米材ノ急激ニ多量ニ輸入セラルルニ至リシハ主トシ
 テ產地ニ於ケル木材價格低廉ナルト運賃ノ暴落トニヨリ彼我木
 材價格ノ懸隔大トナリシニ依ルモノナリト雖モ亦一面本邦森林
 資源ノ減耗ニ因ラスンハアラス本邦於ケル木材需要ニ對スル供
 給地トシテ北米ノ森林資源ヲ考察スルニ米國ノ森林資源ハ急速
 度ニ減少シツツアリ現時多量ノ木材ヲ産スルハ主トシテ東南地
 方及太平洋岸西北部諸州ニ止マリ然カモ今後ハ國內各地方ノ需
 要ニ應セサルヘカラサルヲ以テ到底永ク外國ニ對シテ輸出スル
 餘力ヲ維持スル能ハサルヘシ

(已號用紙)

外務省

MT

526334

633

(已號用紙)

加奈陀ノ英領コロンビヤ州ハ猶未開ノ森林資源豐富ナルヲ以テ
 今後開發ノ餘地多シト雖モ國內ノ需要ハ今後急増スヘク地ノ利
 ニヨリテ米國ニ輸入セラルルモノ次第ニ増加スヘキヲ以テ本邦
 ニ對シテハ決シテ多キヲ期待スヘカラス若シ夫レ北米ノ森林資
 源ニシテ上記ノ如シトセハ將來本邦ノ倚賴セサルヘカラサル森
 林資源ハ實ニ極東西伯利及滿洲ヲ措テ他ニテカルヘシ
 極東西伯利ノ森林ハ歐露ト相隣テ世界有數ノ未開森林資源ニシ
 テ今日迄殆ト利用開發ヲ見スシテ保存セラレシハ奇蹟ト稱スヘ
 キナリ
 西伯利大森林ノ利用開發ハ地ノ利ニヨリ且又本邦木材ノ需給關
 係ニヨリ當然本邦當業者ニ於テ行フヘキモノニシテ森林ノ全部

外務省

MT

526334

634

5-0532

0406

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

http://www.jacar.go.jp/

(已 號 用 紙)

然ラサレハ少クモ其主要部ニ對シテハ本邦人ニテ主權ヲ納メサルヘカラス若シ夫レ之ト反對ニ米人其他ニヨリテ之ヲ掌握セラレンカ本邦ニ於ケル木材ノ需給ハ其死命ヲ制セララルニ至ルヘシ

極東西伯利森林ノ主要部ノ狀況ヲ示セハ次ノ如シ

一、北樺太ノ森林

邦領樺太ニ接續シ森林ノ蓄積極メテ豊富ニシテ地理上、事業上最モ便利ナル森林資源ト稱スルヲ得ヘシ島内ニテ良好ナル森林ヲ存スルハ概シテ北緯五十二度以南ノ地ニシテ殊ニ北緯五十一度以南ニ於テ然リトス同區域内ニ於テ西海岸ト東海岸トヲ比較セハ前者ニ屬スル森林ハ利用上價值、便宜數等上位ニアリ北緯

外 務 省

MT

526334

635

(已 號 用 紙)

五十二度以北ノ森林ハ矮少ニシテ利用上ノ價值少ナシ
主要樹種ハエゾマツ、トドマツ、カラマツ、ノ三種ナリ

二、沿海州東部海岸地方

沿海州東部海岸地方即チシホターリン山脈以東ノ地域ハ細長ナリト雖モ概シテ良好ナル森林ヲ有シ加フルニ海岸ニ近ク搬出便利ナルヲ以テ良好ノ森林資源ト稱スルヲ得ヘシ大正十年時ノ浦潮政府右區域内ノ主要部ニ對シテ長期森林伐採ノ許可ヲ行ヒシヲ以テ其一斑ヲ推知スルヲ得ヘシ

主要樹種ハエゾマツ、トドマツニシテカラマツハ北部朝鮮松ハ南方ニ濕生ス

三、薩哈噠州キジ、カジ湖附近ノ森林

外 務 省

MT

526334

636

5-0532

0407

(已號用紙)

前記二地方ニ比スレハ森林面積小ニシテ土地亦北方ニ僻在セル
モ森林ハ極メテ良好ニシテ一頭地ヲ抜ケリ同地方ハ黒龍江ト日
本海トノ連絡上最モ肝要ノ地位ニアルヲ以テ本森林ノ利用ハ結
局黒龍江流域物資集散ヲ掌握スルノ機ヲ與フヘシ主要樹種ハ、
エゾマツ、トドマツニシテカラマツ白揚ヲ交ユ

四 ウスリ川流域ノ森林

ウスリー川流域ノ森林即チウスリ川鐵道トシホターリン山脈ト
ノ間ニアル森林ハ東部海岸地方ノ狭少ナルニ比シ面積極メテ廣
大ニシテ森林亦頗ル良好ナリウスリー鐵道沿線森林既ニ濫伐
セラレ多クハ原野ナルモ其曩地ハ鬱蒼タル森林ナリ本區域中特
ニ有望ナル區域ハホール河、ビキン河、イマン河及タウビヘ河

外務省

MT.

526334

637

(已號用紙)

四友川ノ流域森林ニシテ河川ハ何レモ流送ノ便アリウスリー鐵
道ハ製品ノ輸送ニ適シ歐洲戰前ニ於テハ朝鮮松ヲ主トシテ利用
シ一ヶ年丸太七八十萬石ヲ生産シツツアリシナリ
主要樹種ハ朝鮮マツ、エゾマツ、トドマツ等ニシテカラマツヲ
交ユ南部ニ至レハ白揚、檜、胡桃其他闊葉樹ノ良材ニモ富メリ本地
域ノ他木種ヲ異ニセルハ朝鮮松ノ多キコトニシテ森林價値ノ大
ナル一ニ之カ爲メナリ

五 黒龍江流域ノ森林

黒龍江沿岸ノ森林ハ右岸ニ見ルヘキモノアリ其主要樹種ハ前記
地方ト同一ナリ
沿海州、薩哈連州、黒龍州地方ニ産スル主要樹種ノ用途ヲ概示

外務省

MT.

526334

638

5-0532

0408

山林區ノ名稱	總面積	積利用面積	每年伐採許可木材ノ最少限度	每年木代金最少限度ノ支拂高	權利者本邦人
	(千デシヤ)	(千デシヤ)	材積	(金貨一留單位)	
	(千單位)	(千單位)	(千立方呎單位)		
<p>(一) 森林伐採權ノ現狀</p> <p>浦潮政府ハ大正十年ニ至リ財政窮乏ヲ救フ爲メ沿海州東部海岸地方森林ノ長期伐採ノ許可ヲ行フコトニ決シ同年二月之カ告示ヲ爲シ大正十年一月一日ヨリ向フ二十四ヶ年以内ノ期限ヲ以テ工業的及化學的製造ニ木材ヲ利用スルカ爲メ左記十五區ノ山林ヲ拂下クルコトトナリシカ本邦當業者ハ木材需給ノ將來ニ鑑ミ露人名義ノ元ニ出資シテ入札ノ結果十五區ノ内十一區ノ山林伐採許可權ヲ得タリ</p>					
左記					

MT.

526334

640

外務省

(已號用紙)

セハ次ノ如シ	
エゾマツ、トドマツ。	製紙原料、包装箱、建築材等ニ供セラ
カラマツ	土工材、電柱材、枕木、木道、建築材等ニ供セラル
朝鮮松	建築材、車輪材、枕木其各般ノ用途ニ供セラレ米松ト匹敵ス
白揚	燐寸原材ニ供セラル
胡桃、楡其他	銃床、家具、枕木、建築材、乾餾用材其他ニ供セラル
潤葉樹	
三極東西伯利森林ノ伐採權	

MT.

526334

639

外務省

(已號用紙)

5-0532

0409

一	ムラシキ岬	一三〇	八〇	八八〇	三七五〇〇	福島君之助
二	上ツムシ河 ツムシヤ河	三〇〇	一八〇	一九八〇	八四〇〇〇	△
三	西ツムシ河	三二〇	一九〇	二〇九〇	八八、八〇〇	△
四	ムーリ河	二六〇	一五〇	一、六五〇	七〇、〇〇〇	
五	東ツムシ河	一五〇	九〇	九九〇	四二、〇〇〇	製紙業者団体 (王子、富士)
六	アクルル河	一七〇	一〇〇	一、一〇〇	四二、〇〇〇	樺太工業其 他)
七	シユタクム岬	一六〇	一〇〇	一、一〇〇	四三、〇〇〇	
八	フツ一河	六八〇	四〇〇	四、四〇〇	一八五、〇〇〇	△
九	ワニ一ナ灣	八〇	五〇	五五〇	二三、五〇〇	亞細亞林業會 社(日露實業 及武市)
一〇	ハーチャ河	二八〇	一七〇	一、八七〇	八〇、〇〇〇	日露興業會社 (梶)

外務省

(已號用紙)

MT. 526334 641

一	コツビー河	五五〇	三三〇	三、六三〇	一五四、〇〇〇	極東森林興業 會社(秋田清 其他)
二	ボツチ河	二二〇	一三〇	一、四三〇	六〇、七〇〇	三井物産會社
三	ネーリマ河	九〇	五四〇	五五〇	二三、五〇〇	根利滿工業 會社
四	サマルガ河	六五〇	三九〇	四、二九〇	一八二、〇〇〇	極東林業組合 (東拓、大倉 秋木)
五	タ、クヘ一マ クスス河	四〇〇	二四〇	二、六四〇	一一二、〇〇〇	△
計		四、四四〇	三、一四〇	二九、一五〇	一、二二九、〇〇〇	

備考

一、告示十五山林區ノ總面積ハ四百八十八萬四千町步(一デシヤ
下チナハ一町一反步餘)利用面積ハ三百四十五萬四千町步ニ

(已號用紙)

外務省

MT. 526334 642

5-0532



(已 號用紙)

シテ毎年伐採許可木材ノ最少限度材積ハ二百九十一萬五千石ナリ

ニ、最初ノ入札ニヨリ落札セシモノハ十區ナリシカ其後一區ヲ加ヘ且ツ權利者ノ變更アリ結局現在ノ權利者及其山林區ハ前表ノ通ニシテ△記號ヲ附セルハ然ラサル山林區ナリ

三、本邦當業者ノ伐採權利ヲ得タル山林區ノ總面積ハ三百一萬四千町歩利用面積ハ二百三十四萬三千町歩毎年伐採許可木材ノ最少限度材積ハ、百八十萬四千石ナリ

森林伐採權利獲得契約ハ毎年支拂フヘキ木代金ノ最少限度ヲ示シ競争入札ノ形式ヲ採リシカ本邦當業者ハ非常ナル競争ヲ爲シ遂ニ一割乃至五割二分ノ割増ヲ以テ之ニ應スルノ結果ヲ

外務省

MT.

526334

643

(已 號用紙)

惹起シタリ而シテ木代金ノ外山林整理費、山林灌溉排水費印紙代等ヲ納入セサルヘカラサルヲ以テ前記十一區ノ伐採ニ對スル納入金總額ハ百五十萬圓以上ニ達スルモノノ如ク之ヲ前記伐採許可木材ノ最少限度材積タル丸太材百八十萬石餘ニ割當ツル時ハ百石八十三圓餘ニ達スヘシ

(實際伐採出材高ハ到底前記最少限度材積ニ達セサリシヲ以テ百石當ノ木代金ハ百數十圓ニ達セシモノ少カラス)

(二) 森林長期伐採權契約ノ内容

契約内容ノ内主ナルモノヲ列記スレハ左ノ如シ

一、契約年期ハ二十四ヶ年トス

二、契約名義人ハ露人トス

外務省

MT.

526334

644

5-0532

0411

(已 號用紙)

三、契約者ハ事實上必要ナル各種施設ヲ行フ權利ヲ有ス
 四、契約者ハ契約書署名ノ日ヨリ五箇年間ニ利用地域内ニ於テ事業ノ性質ニ應シ木挽工場、パルプ場、製紙工場、木材乾留工場中ノ何レカラ撰ヒ之ヲ建設セサルヘカラス又學校、病院、山林監督官ノ住宅等ヲ施設スルヲ要ス
 五、契約者ハ製品若クハ半製品(製材、パルプ、紙等)トシテ内
 外市場ニ輸出スル權利ヲ有ス但シ落葉松ハ枕木又ハ圓材トシテ輸出スルヲ得
 六、沿岸五露里間ハ契約區、域内ニ編入セスシテ伐採ヲ禁ス
 七、事業ニ於ケル外國人労働者及事務員ノ數ハ第一期六ケ年間ハ百パーセント第一期六ケ年間ハ五十パーセント第三期六ケ年間

外務省

MT.

526334

645

(已 號用紙)

ハ二十五パーセント第四期六ケ年間ハ二十五パーセントト爲ス
 八、契約者ハ伐採ノ有無ニ係ハラス少クモ契約ニヨル金額ヲ納入セサルヘカラス
 (三) 森林伐採權ノ經過
 大正十年森林伐採權ヲ得テヨリ事業ニ着手セシカ同年ハ餘日無ク其冬季ヨリ大正十一年ニ亘リ全力ヲ注キ伐採出材ニ從事セシカ事業最盛期ニ於テ赤白兩派ノ壓勝ニ基因シ各種ノ行違ヲ生シ事業ノ進捗ヲ害セシカ其割合ニ好成绩ヲ舉ケ長期契約者並ニ短期契約者ヲ合シ大正十一年中ニ本邦ニ輸入セラレシ數量百八十餘萬石ニ達シタリ

外務省

MT.

526334

645

5-0532

0412

(已號用紙)

昨年秋季浦潮政權倒レ極東共和國現出スルニ及ヒ沿海州事業地ハ舉テ新政權ニ服シ赤白兩派ノ壓轢止ミ前途ヲ樂觀スルモノアリシカ昨年暮ニ及ヒ浦潮ニ於ケル極東革命委員會ハ告示ヲ出シ從來浦潮政權ニ於テ行ヒシ契約ヲ認メサルコトトナリ從テ森林伐深長期拂下契約モ無効トナルニ至レリ

右布告ト前後シテ森林長期拂下本邦權利者ハ協議ヲ凝ラシ森林伐採權ノ繼承、契約條件ノ緩和ヲ圖ル爲メ代表者ヲ浦潮引續イテチタニ派シ交渉ヲ開始シ引續キ協商中ナルモ容易ニ進捗ヲ見ス

参考ノ爲メ當業者ノ希望セル緩和條件ヲ示セハ次ノ如シ

一、從來ノ年伐義務材積ハ各山林區ノ蓄積及積取時期ノ短キニ對

外務省

MT.

526334

647

(已號用紙)

- シ過大ナルヲ以テ之ヲ減少スルコト
- 二、沿岸五露里ノ區域ヲ拂下區域ニ編入スルコト
- 三、露國勞働者使用ノ制限ヲ撤廢スルコト
- 四、爲替率ヲ限定スルコト
- 五、森林施業ニ關スル條項ヲ削除スルコト
- 六、從來森林ノ伐採區域ハ天然地形ニヨラス個所ニヨリテハ伐採出材ハ全然引合ハサルニ至ルコトアリ依テ今後天然地形ニ依リテ區劃スルコト
- 七、現場必需物資ニ對シテ輸入税ヲ免除スルコト
- 八、ルーズスキー計算法ハ商習慣ニ副ハサルヲ以テ圓場形檢尺法ニ改ムルコト

外務省

MT.

526334

648

5-0532

0413

(已 號用紙)

九木代金ヲ値下スルコト

一〇 契約者ヲ直接日本人名義トスルコト

一一、事業ノ安全ニ遂行セラルルヤウ適當ノ保護方法ヲ講セラレ

タキコト

一二、木代金後拂ノコト

四、森林伐採權協約ノ必要

森林長期伐採權ノ内容其後ノ經過等ニ就テハ前項ニ記述セル通ナルカ從來ノ契約ハ不備ノ點少ナカラス即チ日露常業者共互ニ相手方ノ事情ヲ充分諒解セス且ツ火急ノ場合ナリシヲ以テ本邦常業者ハ頗ル不利ノ條件ヲ以テ契約ヲ締結セリ又森林伐採權ノ問題ハ双方充分ノ諒解ヲ得テ解決スルニアラサレハ今後永ク紛

外 務 省

(已 號用紙)

争ノ因ヲ爲スヘク從來ノ如ク之等ノ解決ヲ舉ケテ民間常業者ノ

ミニ委スルハ決シテ策ノ得タルモノニアラス到底圓滿有利ニ森

林伐採權問題ヲ解決スルヲ得サルノミナラス他ニモ幾多良好ノ

森林資源ノ存スルヲ以テ日露通商協約ノ基本問題ヲ解決スルト

共ニ尼港問題ト關聯シテ森林伐採問題ニ對シテモ政府ニテ直接

適當ノ所星ヲ採リ日露森林協約ヲ締結スルハ本邦木材需給ノ大

勢ニ鑑ミ一葦帶水ノ極東西伯利森林資源ヲ確實ニ保持スル所以

ニシテ實ニ國家緊要ノ大策ナリト信ス

日露森林協約締結ニ付テ考慮スヘキ主要ノ點ヲ示セハ次ノ如シ

一、沿海州及薩哈連州ノ森林（ウスリー鐵道及黑龍江ヲ以テ圍ミ

タル地域、南部ウスリー及北樺太ノ森林）或ハ同地域内ノ主

外 務 省

649

526334

MT

650

526334

MT

5-0532

0414

(已 號用紙)

要部分ニ付キ森林伐採林産物利用ノ權利ヲ日本國臣民ニ許與
スルコト

ニ、森林ノ伐採、林産物ノ利用ニ付テハ權利及義務ニ對シテ日露
兩國臣民間ニ何等ノ區別ヲ爲ササルコト

三、木材及林産物ノ輸出ヲ許シ之ニ對シ課税ヲ爲ササルコト

四、森林ノ伐採林産物ノ利用ノ爲メ使用スル人員ノ國籍ニ付テハ
何等ノ制限ヲ設ケサルコト

五、森林ノ伐採、林産物ノ利用ニ直接必須ナル物資ノ輸入ニ對シ
テハ課税セサルコト

以上ノ外其細目ニ至リテハ日露漁業協約其他從來ノ契約不備
ノ點ヲ參酌シ適當ニ決定スルヲ可トスヘシ

外務省

MT.

526334

651

(已 號用紙)

若シ夫レ森林協約締結ノ運ニ至ラサル場合ハ前記ノ趣旨ニ鑑ミ
出來得ル限リ當業者ノ協商ニ對シ積極的ニ政府之ヲ援助スルヲ
要スト信ス

外務省

MT.

526334

652

5-0532

0415

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

<http://www.jacar.go.jp/>

南樺太
北樺太
樺太
樺太

<p>北樺太ニ於ケル森林ノ見積価格及買取価格 日曩ニ「北樺太ニ於ケル見積価格」調査ニ附キ「樺太ニ於ケル見積 価格」對スル考察」(大正十一年九月十九日)ニテ大面積森林ノ現定ノ 價格ト一時之全部ヲ買取セントスル場合ノ價格トノ比較ヲ北樺太北 緯五十二度より五十一度ニ至ル森林ノ倒テ採リ買取價格ヲ算定セシカ 更ニ北樺太ノ各地域ニ付テ買取價格ノ算定ヲ行ハシムル</p>			
<p>北緯五十二度以北</p>	<p>利用立木 現定ノ価格</p>	<p>算定上ノ 森林買取價格</p>	<p>樺太</p>
<p>北緯五十二度以南 五十二度ニ至ル間</p>	<p>一九、七〇二、五〇〇</p>	<p>七、一七九、一四三、四</p>	
<p>北緯五十一度以南 五十一度ニ至ル間</p>	<p>二四、〇五九、〇〇〇</p>	<p>八、九九二、五〇四</p>	
<p>北緯五十一度以南 五十一度ニ至ル間</p>	<p>二八、〇九四、〇〇〇</p>	<p>一〇、二五七、〇三九</p>	
<p>北緯五十一度以南 五十二度ニ至ル間</p>	<p>二二、四四九、〇〇〇</p>	<p>八、一九六、五四五</p>	<p>北三區域ノ合計ハ北樺太 全部ニ至ル森林ノ全 十</p>
<p>北緯五十二度以北</p>	<p>五、二二一、〇五〇</p>	<p>一、八〇九、七九〇</p>	

大正十一年
樺太
省

MT. 526334 653

5-0532

0416

北樺太全部

五五七五四〇五〇

二〇、三三三、九七五

注意

(一) 一時に全部買収スル場合ノ借株差込ハ将来五十年間ニ全部借株利用シ
 各ノスト仮定シ金利ヲ五朱ト見テノ計算モカ 今百年間ニ全部借
 株利用シ各ノスト仮定シテ北樺太ノ森林買収借株ヲ算定スレバ一千百
 四萬八千四百十六圓トナリ 五十年ノ場合ニ比レ約半額ナリ

算定式

北樺太全部 仮算費用ニモハズ 五十年 年利 5%

$$\frac{55,664,050 \times (1.05^{50} - 1)}{50} = 233,063,151 \text{ 円}$$

$$\frac{233,063,151}{1.585} = 20,323,995 \text{ 円}$$

(参考)

MT.

526334

654

5-0532



農 商 務 省

洋 興 業

北博右左衛門 北博右左衛門 100年 5%

$$\frac{56664,0500 \times (105 - 1)}{100} = 1452,808,17819$$

$$\frac{1452,808,17819}{105} = 13836,273449$$

(二) 北博右左衛門 北博右左衛門 100年 5%
 北博右左衛門 北博右左衛門 100年 5%
 北博右左衛門 北博右左衛門 100年 5%

MT

526334

655

5-0532

